

授業科目	フィールドワーク入門				実務家教員担当科目	-					
単位	2.	履修	選択	開講年次	1	開講時期	後期				
担当教員	角谷 尚久										
授業概要	フィールドワークの基礎を学ぶ。フィールドワークの目的や手法を学び実践することで、調査対象地の実情をより理解することにつなげる。調査対象・項目をそれぞれでグループワークにて決定した上で、発表に向けた調査を行う。										
授業形態	講義およびフィールドワーク			授業方法	対面ならびにフィールドワーク						
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	1) フィールドワークの目的と方法を理解し、計画することができる。 2) フィールドワーク対象の概要を把握しておくことができる。 3) フィールドワークの成果を分析、考察した上で、新たな取り組みや付加価値を提案することができる。  フィールドワークの基礎知識を理解し、フィールドワークの重要性を説明できる。										
理想的レベル	フィールドワークの基礎知識を理解し、フィールドワークの重要性を説明できる。さらに興味をもった分野について、具体的に説明できるようになる。										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合（数値）				備考						
試験											
小テスト											
レポート	30%										
発表（口頭、プレゼンテーション）	50%										
レポート外の提出物											
その他	20%										
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	T011501J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安（時間）	
復習										4	
授業計画											
第1回	オリエンテーション シラバスの内容、講義の進め方、受講上の注意の説明										
第2回	フィールドワークの概要 ・フィールドワークとは ・フィールドワークの意義										
第3回	フィールドワークの方法										

	・調査方法についての説明
第4回	フィールドワーク内容の調整（1） ・グループ並びに発表順の決定 ・目標設定について
第5回	フィールドワーク内容の調整（2） ・目標設定および役割分担について
第6回	フィールドワーク内容の決定 ・フィールドワーク内容の発表
第7回	フィールドワークの実施（1） ・文献調査
第8回	フィールドワークの実施（2） ・前回の精査
第9回	フィールドワークの実施（3） ・文献追加調査
第10回	フィールドワークの実施（4） ・文献調査まとめ
第11回	フィールドワークの分析・まとめ（1） ・フィールドワーク結果の集約
第12回	フィールドワークの分析・まとめ（2） ・フィールドワーク結果の分析
第13回	フィールドワークの分析・まとめ（3） ・グループごとに発表の準備をする
第14回	フィールドワークの分析・まとめ（4） ・発表内容をとりまとめ、発表準備を完了する
第15回	フィールドワークの成果発表 ・グループごとの発表
テキスト	適宜資料を配布する。
参考図書・教材 ／データベース・ 雑誌等の 紹介	・佐藤郁哉（2006）『フィールドワーク増訂版 書を持って街へ出よう』新曜社 ・山田剛史・林創（2011）『大学生のためのリサーチリテラシー入門』ミネルヴァ書房 ・福岡県高等学校地理研究会編集『福岡県の魅力を探る旅 地理教師がすすめるフィールドワークブック』光文館
課題に対するフィードバックの方法	授業参画やグループワークでの貢献度を重要視する。 成績発表後に評価点分布図を提示する。

学生への  
メッセー  
ジ・コメ  
ント

調査の成果発表はマイクロソフトパワーポイントを使用しているプレゼンテーション発表となる。

授業の進捗により、スケジュール・授業内容の変更を行う場合があるので、留意のこと